

令和5年度（2023年度）～令和7年度（2025年度）定期予防接種（A類疾病）の接種率の推移

（単位：％）

種類	年度	接種率		
		令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)
ロタウイルス（1価）		98.0	98.4	98.7
ロタウイルス（5価）		98.4	98.5	98.8
小児肺炎球菌		100.0	95.6	100.5
B型肝炎		100.6	99.5	100.5
B C G		102.8	100.8	102.6
インフルエンザ菌b型（ヒブ）		100.2	※1 27.1	※1 1.0
4種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、不活化ポリオ）		106.3	※1 32.8	※1 6.3
5種混合（ジフテリア、百日咳、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ）		—	※1 78.1	※1 101.0
D T（ジフテリア、破傷風）		82.0	83.1	92.2
麻しん風しん（1期）		98.7	95.1	100.1
麻しん風しん（2期）		95.3	94.5	94.2
水痘		93.8	95.1	93.7
日本脳炎（1期）		102.8	100.4	100.4
日本脳炎（2期）		102.8	93.4	82.9
HPV※2		44.4	66.2	55.9

※1 令和6年度（2024年度）から5種混合ワクチンの使用が認められたため、対象者のうち4種混合ワクチンとインフルエンザ菌b型（ヒブ）ワクチンを接種した者の接種率が低くなっている。

※2 HPVはキャッチアップ接種を含まない従来の定期接種対象者（小学校6年生から高校1年生相当）の接種率。